

池袋放浪記



かわさきSDGs
ゴールドパートナー

川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



KKS_1972



今回の社員旅行はこれまでと趣向を変え観光地を巡る旅行ではなく、社内旅行委員が企画した【池袋で非現実体験ツアー】
4月の土曜日、東京・池袋で非現実的な体験をしてきました!?



朝は最初の体験場所である池袋消防署で集合、普段は自宅と職場のある田園都市線、南武線以外の電車をほとんど使わない私は「池袋? 電車でどう行けばいいの?」と電車に乗り集合場所にたどり着くところから非現実体験でした。
途中で二度も電車を乗り間違え、池袋で地下鉄を降りてから地上に出るまで15分もかかってしまいました。

最初は池袋消防署内にある「池袋防災館」

ここでは地震や火災といった防災に関する知識を体験しながら学ぶ事ができます。

VR (ヴァーチャルリアリティ) を使用した地震・火災・水害の疑似体験では、本当にその場にいるかのような恐怖を感じました。

実際に水を噴射して消火器の使い方、煙に巻かれた火災現場での避難体験、震度7の地震の揺れの体験、と非常に有意義な体験をさせていただきました。

例えば消火器の使い方、知っている人は多いと思いますが、知識だけと実際に使うとは大違いです。

今後30年以内に高い確率で発生すると予想されている南海トラフ地震と首都直下地震、もし本当に起これば大災害となります。

日ごろから防災に対する意識を高め、何事にも「慌てない」を心掛けていきたいです。



昼食は四川料理の「火鍋」をいただきました。

火鍋は中国の四川発祥の鍋料理。

ひとつの鍋を真ん中で区切った二種類の熱々スープに肉や魚介、野菜、きのこなどを煮込み、ポン酢や黒酢、胡麻ダレなどお好みのタレをつけて食します。

一つは大量の唐辛子とスパイスの入った真っ赤な激辛麻辣 (マラー) スープ、もう一つは辛さひかえめのきのこのスープをチョイス。

年齢とともに辛いものが苦手になってきた私は最初の一口を恐る恐る麻辣スープで食べましたが、あとは最後まできのこのスープで味わいました。

この日の最高気温は27℃越えの真夏日、「暑い! 熱い! 辛い!」と汗だくになりながら皆で鍋を囲み美味しくいただきました。



昼食後はメンタルマジシャン翔さんによるマジックショー

スプーンを自由自在に操るマジック、カードマジック、数字あてマジックなどを披露してもらいました。

メンタルマジシャンだけあって心に思いうかべた数字を見事に当てたのには感心させられました!!!

最後のマジックは小西社員が命がけて挑戦。

小西社員が風船のついたシルクハットをかぶりそれを目かくしをした翔さんが日本刀で突いて割るというハラハラドキドキのマジック。

無事風船が割れた瞬間は拍手と感嘆の声、何故か笑いもあがっていました。

(動画をインスタにアップしていますのでぜひご覧になってください → 【kks_1972】)



最後は「リアル脱出ゲーム」に挑戦。

何人かのチームに分かれ、それぞれのテーマごとの部屋で制限時間内に謎解きに成功すると部屋から脱出できるというゲームです。

私の入った部屋は「古代遺跡からの脱出」というライトを照らさないといけないほどの真っ暗な部屋でした。

9つの謎を解くと全ての鍵が開き脱出できるのですが、思っていた以上に難しく一問目でほとんどの時間を費やしてしまい脱出は大失敗でした。

非現実体験を終えた後は昼間の暑さもおさまリ、風の気持ちよい夕方・・・皆現実に戻ってしまいました。



ビックリ
スプーン
曲がったぞ!!



～今回非現実体験をした場所等～

【防災体験】 池袋防災館 (池袋消防署内)

【火鍋体験】 四川火鍋蜀漢 池袋店

【マジック体験】 (株)マジカルコミュニケーション翔さん

【リアル脱出ゲーム】 NoEscape 池袋店

リノベーション工事紹介①

今回ご紹介する物件は、港区六本木にある某ギャラリーです。

お施主様よりテナントビルの一室を事務所兼ギャラリーの展示スペースにしたいとの要望がありました。

本件の内装デザイン・施工ともに自社にて実施させて頂きました。

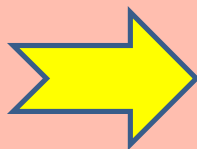
before



最初は何も無かったテナントビルの1室...



after



ギャラリーに生まれ変わりました



絵画や焼き物など様々な美術品が展示できるようにレイアウトさせていただきました



写真左側は受付カウンター、右側には展示用のガラスショーケース

新築マンション工事のお引渡し紹介②

今回は、横浜市の某マンション様



横浜で携わった、地上7階建てのマンションです。
衛生・換気・空調・消火 の設備工事を施工しました。



駅や学校に近く、立地の良い現場だったと思います。
始まりは昨年の夏でしたので、熱中症対策など行いながら施工していました。
最近はエントランスなど、デザイン等にこだわっている設計事務所様が多く
仕上がりが近づく、驚くことが多いです。

